

和室とは何か？

それは未来に失われてしまうのか？ in 名古屋

あいち木造ミーティング2023

日本の住まいは、世界的評価を受けつつも大きく変わった。その一つが和室あるいは和室的なものの衰退である。例えば畳に関して、住まいの文化と生産システムの変化に何が起こっているのか、衰退の要因はどのように説明できるか。そして今後和室あるいは和室的なものの再興はあり得るのか。この問いに関わる研究成果を広く総合的に発信し、市民と共に協働で問題解決を図るためのシンポジウムを、4月に行われた東京での会、7月に行われた京都での会に続き、名古屋で開催する。

主催：「現代・和室の会」設立準備会（会長：内田青蔵 神奈川大学特任教授）

共催：木造都市研究会「木愛の会」

協力：日本建築学会建築計画委員会 日本建築和室の世界遺産的価値WG
名古屋市立大学環境デザイン研究所

日時：2023年12月16日（土）13：00～15：30

会場：名古屋市立大学北千種キャンパス・大講義室（図書館2階）
（愛知県名古屋市千種区北千種2丁目1-10）

名古屋駅バスターミナル10番のりばより基幹2「萱場(かやば)」下車

会費：一般1500円、学生1000円

<プログラム>

司会：亀井靖子（日本大学准教授）

主題解説：松村秀一（日本建築和室の世界遺産的価値WG主査・早稲田大学大学院教授）

基調講演：「日本人と和室 一人の振る舞いから考える」藤田盟児（奈良女子大学工学部長）

パネルディスカッション：「和室とは何か？それは未来に失われてしまうのか？」

モデレーター：内田青蔵（神奈川大学特任教授）

上西明（上西建築都市設計事務所代表）・岡絵理子（関西大学教授）

桐浴邦夫（京都建築専門学校副校長）・藤田盟児（前掲）

まとめ：服部考生（日本建築和室の世界遺産的価値WG幹事・千葉大学名誉教授）

谷口 元（木造都市研究会「木愛の会」会長・名古屋大学名誉教授）

右のウェブサイトより、お申込みください。 <https://peatix.com/event/3717457/>